

令和 8 年小田原市議会 6 月定例会

総務常任委員会資料

資 料 名	所 管 課	頁
過年度国県支出金等返還金について （デジタル関連施策の一部廃止に伴う 国交付金等の返還）	デジタル推進課	1
コミュニティ助成事業について（自治 会活動活性化事業）	地 域 政 策 課	3
災害対策用資機材整備事業（避難所運 営用）について	防 災 対 策 課	4
和留沢地区水道施設整備費補助金につ いて	環 境 保 護 課	5
ごみ収集車両運行管理システム運用委 託料について	環境事業センター	7

令和 8 年 6 月 5 日

過年度国県支出金等返還金について (デジタル関連施策の一部廃止に伴う国交付金等の返還)

1 事業概要

令和7年度の「デジタル関連施策に係る再構築作業の検討結果」に基づき、事業開始時に設定した評価指標を大きく下回る事業や新型コロナウイルス感染症対策としての役割を終えた事業などを廃止することとした。

これらの事業において、国の交付金等を受けて整備したシステムの廃止にあたり、その残存価額（※）に対する交付金等相当額を国に返還する。

（※）年数の経過とともに減少する財産価値における現在の価値のこと

2 予算額

償還金利子及び割引料 43,208 千円

【内訳】

デジタル田園都市国家構想交付金			
返還先	システム名	交付額	返還額
内閣府	地域ポイントアプリ	58,300,000 円	31,093,334 円
	パーソナルデータ連携基盤	17,236,193 円	9,767,177 円
	人流解析システム	1,320,000 円	748,000 円
	ワーキングスペース混雑状況把握システム	1,268,666 円	718,911 円
	小 計	78,124,859 円	42,327,422 円
情報通信技術利活用事業費補助金			
返還先	システム名	交付額	返還額
総務省	混雑状況把握システム	2,200,000 円	880,000 円
	小 計	2,200,000 円	880,000 円
合 計		80,324,859 円	43,207,422 円

3 事業廃止により削減されるランニングコスト

72,707 千円／年間

【内訳】

システム名	ランニングコスト
地域ポイントアプリ（ポイント運營業務含む）	55,073,130 円
パーソナルデータ連携基盤	12,320,880 円
人流解析システム	1,320,000 円
ワーキングスペース混雑状況把握システム	693,000 円
混雑状況把握システム	3,300,000 円
合 計	72,707,010 円

コミュニティ助成事業について (自治会活動活性化事業)

1 目 的

自治会等からの要望や地域活動における必要性を踏まえ、自治会等で実施する会議・イベントなどに必要な備品等を購入し、地域の公民館等に配置することで、自治会等の地域コミュニティ活動の充実を図り、地域住民の福祉の向上に寄与する。

2 事業概要

一般財団法人自治総合センターの「コミュニティ助成事業助成金」を財源に、市が購入する備品等を市内4地区自治会連合会（緑・東富水・富士見・下中）に譲渡し、公民館等に配置する。

3 予算額

2,500千円

内訳 需用費 405千円

備品購入費 2,095千円

4 財 源

コミュニティ助成事業助成金 2,500千円（補助率10／10）

5 購入物品

プロジェクター、ワイヤレスアンプセット、スクリーン等

災害対策用資機材整備事業（避難所運営用）について

1 目 的

災害発生時の避難所の生活環境改善を図るため、本市の避難所運営において整備が必要な資機材の充実を図る。

2 事業概要

令和7年度中に小田原市土木建設協同組合から、災害発生時の初動体制の充実に役立てて欲しいとの趣旨からの寄附があった。ついでに、寄附者の意向に添い、避難所での集団生活において、プライバシーを確保するためのパーティションを購入する。

3 予算額

需用費	1,000 千円	パーティション	60 張
		専用目隠しシート	60 枚

4 イメージ図



和留沢地区水道施設整備費補助金について

1 目 的

和留沢水道組合が維持管理する水道施設は小規模水道であり、和留沢地区における安定した生活用水や安全な飲料水を確保するため、当該組合が実施する水道施設の整備費用の一部を補助する。

2 事業概要

(1) 補助対象事業

配水管漏水修繕工事 延長約185m

(2) 補助金交付先

和留沢水道組合

3 予算額

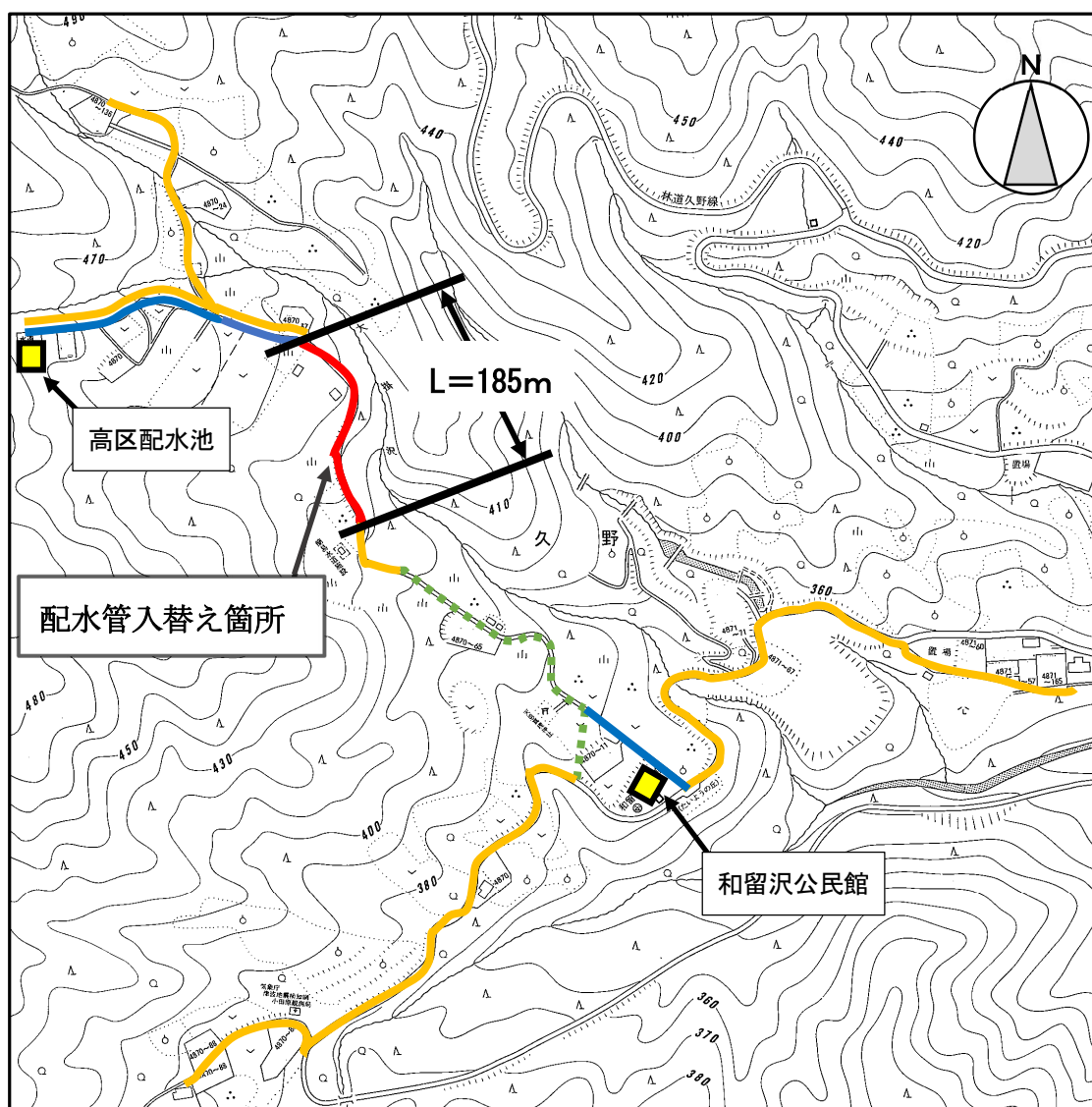
負担金補助及び交付金 4,405千円

区 分	工事費	市補助率	市補助額	組合負担額
配水管漏水修繕工事	4,895千円	90%	4,405千円	490千円

4 スケジュール

	令和8年 6月	7月	8月	9月	10月
組合	交付申請 ●		修繕工事 ←→		実績報告 ●
市		交付決定 ●			交付 ●

5 工事箇所図



凡例

—	配水管入替え箇所
- - -	配水管入替え未整備箇所
—	配水管入替え整備済箇所（令和 5、6 年度実施）
—	配水管入替え整備済箇所（平成 26 年度実施）

ごみ収集車両運行管理システム運用委託料について

1 目 的

ごみ収集車両運行管理システムを導入し、収集漏れを防ぐとともに、収集コースの効率化や平準化により収集に係る車両や人員を削減し、新たな市民サービスとなる高齢者や障がい者を対象とした戸別収集（ふれあい収集）の導入に繋げる。

2 事業概要

約 6,600 箇所あるごみ集積場所のうち約半数を占める直営分の 14 コースにごみ収集車両運行管理システムを導入し、タブレットを搭載した収集車の運行状況を管理用パソコンでリアルタイムに把握するとともに、市ホームページで収集状況を公開する。

また、集積されたデータを分析することで、収集コースの効率化・平準化を図る。

3 予算額（令和 8 年度債務負担行為設定）

年 度	予算額（千円）	業務期間
令和 8 年度	4,950	5 か月
令和 9 年度	7,486	12 か月
令和 10 年度	7,486	12 か月
令和 11 年度	3,093	7 か月
合計	23,015	

4 財 源

地域未来交付金（デジタル実装型 TYPE A）（国 1 / 2）※令和 8 年度のみ

5 スケジュール

